

永渕ふみたか通信



佐賀市議会
自民政新会

第7号

平成30年1月9日発行
発行者/永渕 ふみたか



謹賀新年 本年もよろしくお願ひ致します。

佐賀市 11月定例会

11月定例会は、11月28日に開会し、12月19日に閉会しました。補正予算5件、条例7件、一般11件、の計23議案及び追加人事1件をすべて可決・同意しました。今回の補正予算総額は、約7億3,900万円で補正後の予算総額は、約961億8,600万円となり、前年度同期に比べて4.4%減となりました。

平成29年度補正予算主な事業

- ふるさと納税推進事業(企画調整部) 1,285万円
- ふるさと納税制度を活用した寄附者へのお礼品の発送等に要する経費

●スポット緑化整備事業(建設部) 493万円

- 神野公園及び蓮池公園の土壌改善、樹種転換等に要する経費

●障害児通所支援事業(保健福祉部) 1億7,200万円

- 障がい児への日常生活の基本的動作の指導、集団生活への適応訓練等を行う通所施設に対する給付経費

また、議員から提出された意見書案5件及び決議案1件については、意見書2件及び決議1件が可決されました。(可決された意見書及び決議は下記)

●諫早湾干拓事業潮受け堤防排水門の開門を求める意見書

●道路整備に係る予算措置の確保等を求める意見書

●佐賀空港の陸上自衛隊配備に関する決議



一般質問 佐賀駅周辺整備構想の今後を問う!!

質問 ①県のアリーナ構想と三溝線再整備による相乗効果とは?

②地元住民の意見を聞きながら整備内容を検討すべきではないのか?

③三溝線に関する今後の展開をどう考えているのか?

④西友閉店における商業施設の喪失に関して対策を考えているのか?

答弁 ①アリーナへの来場者が、駅から安全に快適に楽しみながら移動でき、地元住民には安心して暮らせる街づくりの基盤となる。

②地元住民に計画段階から事業の趣旨を説明し、十分な意見交換をし検討する。

③交通量調査の結果だけで整備内容を決定せず、現状を踏まえ地元の意見を受け事業を進めたい。また、道路の社会実験を実施した他市の事例を研究しながら検討したい。

④買い物に対する不便さは十分理解できるので、早めに補えるような施策や、誘致策を考えたい。

ここがポイント!

新聞報道によると、佐賀市は、昨年11月20日に JR佐賀駅周辺整備計画策定会議の初会合を行いました。この会議上にて、佐賀市の馬場副市長は、「秀島市政4期目の最重要課題として取り組む。西友閉店後の跡地利用についても地権者と意見交換をしている。」と発言をされています。佐賀駅周辺整備というのは、今の佐賀市にとって、もっとも重要な課題であると私自身認識しております。具体的な計画が指し示されつつある現在、私が懸念しているのは、佐賀駅周辺に住む住民の思いに市執行部がしっかり寄り添っているのかということでございます。11月定例会冒頭、秀島市長は、三溝線整備について、「24万県都にふさわしい整備をおこなっていく。」と発言されています。そこで、11月定例会一般質問では、この三溝線に関することを中心に執行部に質問を行いました。他にも佐賀駅周辺の多くの住民の方とお話しをさせていただいていると、2018年3月31日をもって閉店する西友に対して大変不安な思いをされているのがわかりましたので、こちらも市長に、今後の対策のお考えをお聞きしました。佐賀駅周辺整備は、今後の佐賀市の浮揚を決めるビッグプロジェクトです。市長がおっしゃる「24万県都」にふさわしい整備というのが市民にとって本当に有益なものであるのか佐賀市の動きをしっかりと議会人として注視し、また佐賀駅の五十年先の将来を見据え、今後も議会から提言を続けていきたいと思っています。



3月31日に閉店が決まった西友

永渕ふみたか 市議会議員二期目の任期が始まりました！！

10月臨時会にて、所属先が決まりました。

【常任委員会】 経済産業委員会 副委員長

【各種委員会】 議会運営委員会・議会広報広聴委員会・
市民総参加子ども育成運動推進本部委員

会派：自民政新会 所属

【自民政新会所属メンバー(5人)】

福井章司(代表)、堤正之(副代表)、武藤恭博(議長)、川原田裕明、永渕史孝

平成29年10月15日執行された佐賀市議会議員選挙において、2,745人の市民の皆様より投票をしていただき、再び市議会議員二期目を務めさせていただけることとなりました。信託していただいた皆様、心より感謝致します。謙虚さを忘れず、今後も議会活動に邁進してまいります。初心を忘れず！日々精進！！

永渕ふみたかをこれからもよろしくお願い致します。



議会議場での様子

平成29年10月15日執行。佐賀市議会議員選挙！！



暑い日の街頭活動



市内各地で開いた市政報告会



10月22日 総決起大会



妻とともに雨の中での演説

佐賀の魅力を見守りと一緒にPR！！



開催地明石市出発前の副市長訪問



明石市の子どもたちとの交流



児童の協力でシンリアンライズは見事完売！！



神戸新聞でもご紹介して頂きました

兵庫県明石市 11月25・26日 2017西日本B-1 グランプリにて

編集後記

今年もどうぞよろしくお願い致します。さて、11月定例会一般質問にて、昨年オープンした佐賀バルーンミュージアムの質問をいたしました。2016年10月にオープンしたバルーンミュージアムですが、2Fスペースに併設していたカフェが5月末に撤退し、その後2Fはフリースペースとして利用されています。この使用方法に対して、もう少し、有効活用はないかと佐賀市に質問いたしました。直営施設である以上、今後も佐賀バルーンミュージアムの利用促進の仕掛けをどんどん佐賀市には打ち出していただきたいと思います。秀島佐賀市長は、今回の市長選挙において、無投票4選を果たしました。佐賀市には、市長を支えるというのが市長を守るという意味ではなく市長を輝かせるという意味であってほしいと市民の代表として願っています。もちろん、私もこれから4年間佐賀市の未来のため精進し続けますので、市民の皆様、これからも私、永渕ふみたかを見守っていただければと思います。



今回の質問内容が、佐賀新聞において話題になりました。

永渕ふみたか

〒849-0928 佐賀県佐賀市若楠3丁目3-23
TEL.0952-38-2323
FAX.0952-33-5176

インターネットで「永渕ふみたか」と検索！！
活動の日々をブログにて発信中です。

お気軽に
ご相談ください。



プロフィール

- 昭和51年8月19日生まれ(41歳)
- 佐賀北高等学校卒(30期)
- 平成29年10月佐賀市議選挙当選(2期目)
- 議会運営委員会 所属
- 佐賀市議会 自民党 自民政新会所属
- 経済産業委員会(副委員長) 所属
- 議会広報広聴委員会 所属
- 市民総参加子ども育成運動推進本部委員
- 若楠校区子ども会会長
- 若楠校区地域子ども教室会長

『永渕ふみたかホームページ』もご覧ください。

↑ <http://nagafuchi-fumitaka.com/>

↑ <https://www.facebook.com/nagafuchifumitaka/>

表面もご覧ください。